

# 山口県自治医科大学卒業医師キャリア形成プログラム

★ 山口県は、自治医科大学や関係医療機関と連携し、地域医療に従事する意識を涵養するとともに、医師としての能力の開発・向上を支援するためのプログラムにより、皆さんを支援します。

【対象者】自治医科大学を卒業した者

| 定員     | 募集方法 |
|--------|------|
| 2～3名/年 | 入学連動 |

## 【対象者配置の基本的考え方】

- 各地域の医師不足の状況等を踏まえ、へき地等の医療機関での勤務を基本としつつ、各医師のキャリア形成に関する意向についてもできる限り配慮し、配置の調整を行う。
- 初期臨床研修後(卒後3年目)初めてへき地勤務を開始する医師については、原則、総合診療専門プログラムの連携施設の病院に配置する。
- 総合診療専門医取得後(卒後6年目)のへき地勤務は病院や診療所へ一人配置もしくは後輩自治医卒医師と同一の病院に配置し、後輩の指導にもあたる

# 自治医科大学修学資金制度

## 【制度概要】

|           |   |                 |
|-----------|---|-----------------|
| 項 目       | 入学連動  |                 |
| 対象学年      | 新入生   |                 |
| 貸付人数      | 2人または3人   |                 |
| 貸付金額      | 入 学 料   | 100万円           |
|           | 入学時学業準備費  | 40万円            |
|           | 授 業 料   | 180万円/年         |
|           | 実験実習費   | 50万円/年          |
|           | 施設設備費   | 130万円/年         |
|           | 合 計   | 2,300万円(6年間の場合) |
| ▽返還免除要件   |   |                 |
| 医師免許      | 卒業後2年以内に取得  |                 |
| 臨床研修      | 山口県立総合医療センターで実施   |                 |
| 勤務地及び勤務期間 | <b>【勤務地】</b><br>・知事が指定した山口県内のへき地等の公的医療機関<br><b>【勤務期間】</b><br>・修学資金の貸与を受けた期間の2分の3(1.5倍)に相当する期間<br>(臨床研修期間を義務年限として算入する) |                 |

★ 派遣先

県内の各医療機関の医師不足の状況に応じて、知事が個別に指定

- ・へき地の公的病院及び診療所
- ・へき地医療拠点病院

★ 基本的な配置パターン

| 年次  | 1                | 2 | 3                         | 4 | 5         | 6       | 7 | 8         | 9               |
|-----|------------------|---|---------------------------|---|-----------|---------|---|-----------|-----------------|
| 事由  | 初期臨床研修           |   | へき地勤務①<原則><br>(総合診療専門医研修) |   |           | へき地勤務②  |   | 後期<br>研修  | へき地<br>勤務③      |
| 勤務先 | 山口県立<br>総合医療センター |   | へき地医療機関                   |   | 総合<br>医療C | へき地医療機関 |   | 各研修<br>先※ | へき地<br>医療<br>機関 |

※〔研修先〕 県立総合医療センターほかへき地医療拠点病院、山口大学  
医学部附属病院

★ 留意事項

- 初期臨床研修の派遣先は山口県立総合医療センターを指定
- 上記は標準的な配置パターンであり、配置可能人数の状況等により変動

# 育児休業期間の取扱いについて

- 自治医科大学卒業医師が、地方公務員の育児休業等に関する法律に基づき育児休業を取得する場合は、育児休業の開始の日の属する月から終了の日の属する月までの月数は義務年限外。ただし、時間単位で取得する育児休業及び産前産後休暇は、義務年限内。

## 《1年間育児休業を取得する場合のシミュレーション》

|                                 |                 |   |
|---------------------------------|-----------------|---|
| 貸付期間                            | 6年              |   |
| 従事対象期間(a)                       | 9年              | 貸付期間×1.5年(臨床研修2年含む)                                   |
| 義務勤務開始                          | R5.4.1          |   |
| 出産日                             | R6.4.1          |   |
| 産前産後休暇<br>→この期間は義務勤務としてカウントします。 | R6.2.19～R6.5.27 | 産前6週、産後8週 ※労働基準法第65条(事業主によっては6週間よりも前から産前休暇を認めている場合あり) |
| 育児休業 ⇒従事対象期間から除きます。             | R6.5.28～R7.3.31 | 約10か月間  |

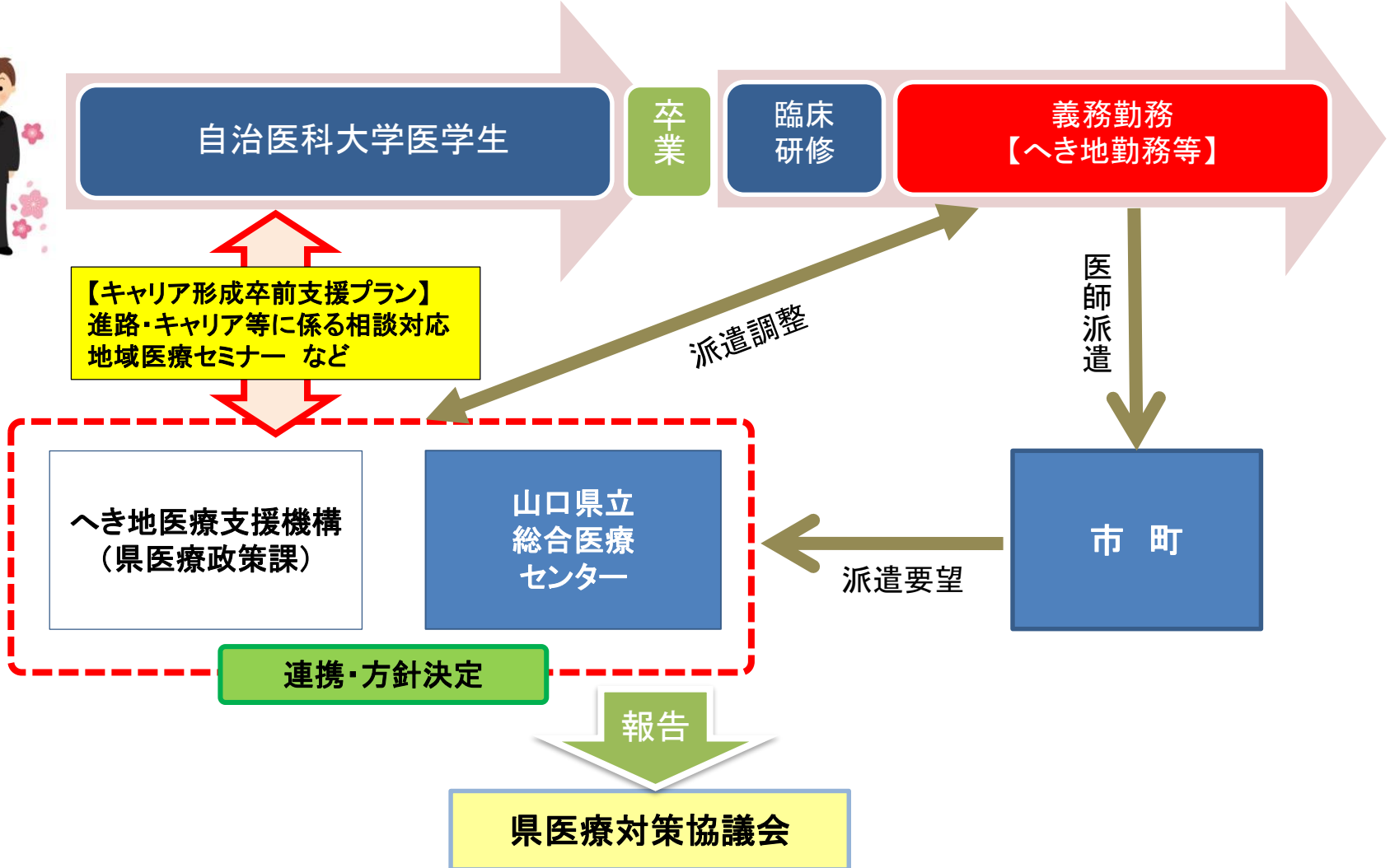
| 臨床研修             | 3年目      | 4年目              | 5年目      | 6年目       | 7年目      | 8年目      | 9年目       | 10年目    |
|------------------|----------|------------------|----------|-----------|----------|----------|-----------|---------|
| 県立総合医療センター<br>①② | ③<br>へき地 | へき地<br><b>育休</b> | ④<br>へき地 | ⑤<br>総診研修 | ⑥<br>へき地 | ⑦<br>へき地 | ⑧<br>後期研修 | 公的<br>⑨ |

10年目の途中で義務明け

義務年限から除く

# 山口県へき地医療支援機構の概要

- ◆ 県内のへき地における地域医療の調査・分析
- ◆ へき地医療従事者に対する研修計画・プログラムの作成
- ◆ へき地で勤務する医師のキャリアパスの構築



# 勤務医療機関の決定

## 勤務医療機関の決定フロー

山口県→市町

⑤市町へ内示・派遣協定の締結

山口県⇔自治医

④派遣調整にあたり、自治医個人と面談実施

山口県→市町

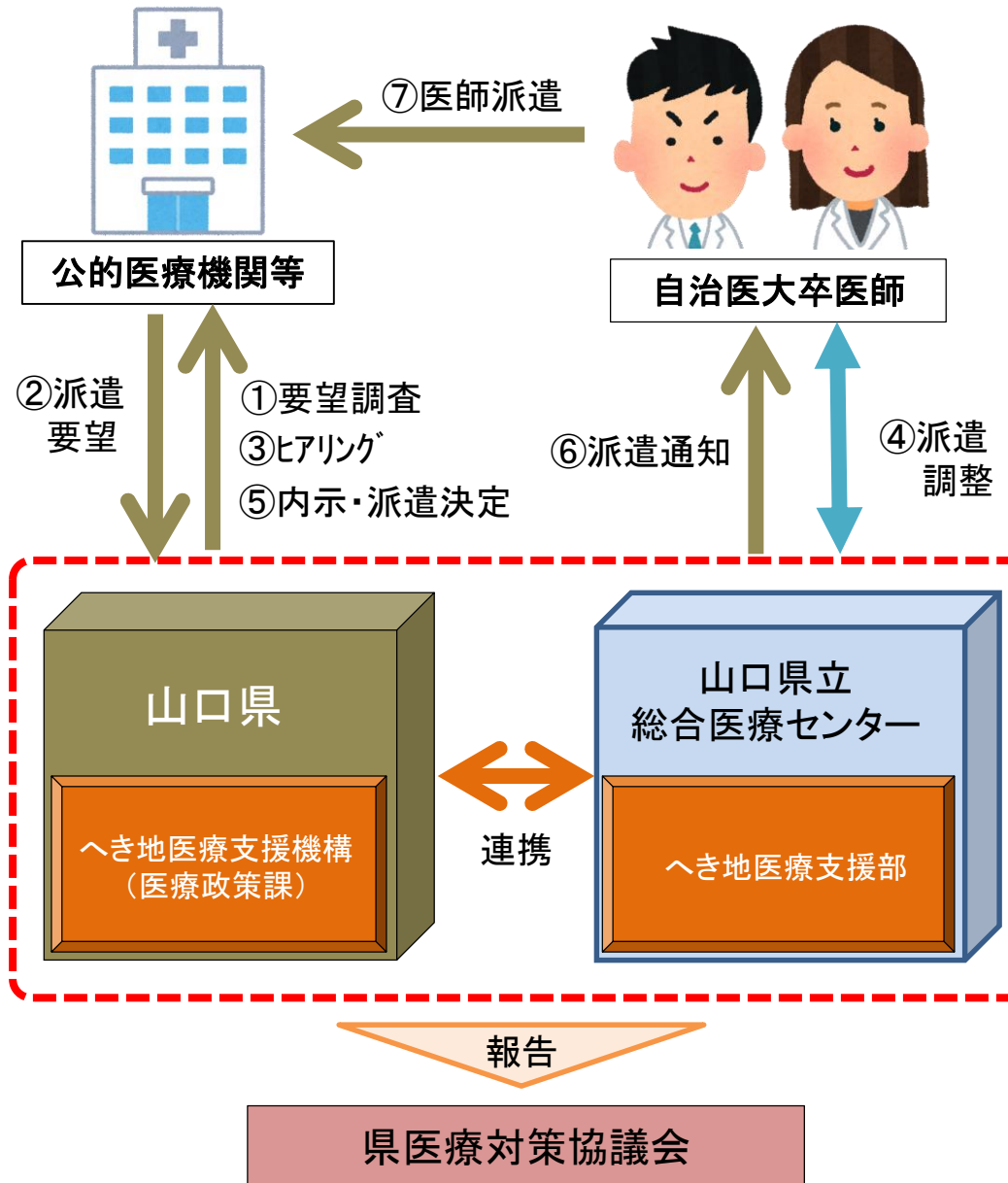
③派遣要望を踏まえた市町ヒアリングを実施

市町→山口県

②自治医大卒医師の派遣要望

山口県→市町

①市町へ派遣要望調査



# キャリア形成卒前支援プラン(卒前支援プロジェクト)

★ 在学中(卒前)の学生に対し、山口県が山口県へき地医療支援機構及び山口県立総合医療センターへき地医療支援部、関係医療機関等と連携し、地域医療に貢献するキャリアを描けるよう、以下のプロジェクト等により支援します。

| 入学前                | 1年                          | 2年 | 3年 | 4年 | 5年           | 6年           |
|--------------------|-----------------------------|----|----|----|--------------|--------------|
| オリエンテーション<br>知事激励会 |                             |    |    |    |              |              |
|                    | やまぐち地域医療セミナー<br>(5年生まで原則参加) |    |    |    | 地域医療<br>臨床実習 | 臨床研修<br>病院実習 |
|                    | 将来のキャリア形成にあたっての面談(随時)       |    |    |    |              |              |
|                    | 山口県人会による相談・支援(随時)           |    |    |    |              |              |

その他、状況に応じて必要なプロジェクトを随時設定